

2023年8月28日  
株式会社新潟TLO

**明和工業株式会社と水素濃度センサの製造技術に関する  
医療・健康・スポーツ分野を範囲とした特許実施許諾契約を締結**

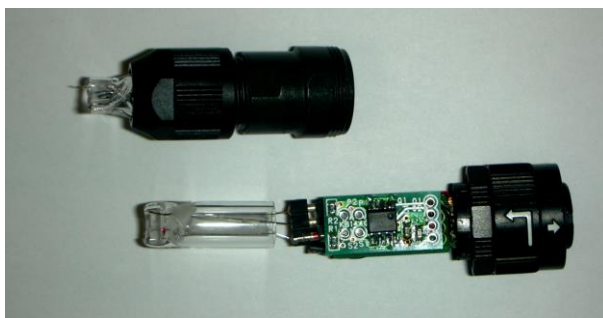
株式会社新潟 TLO（本社：新潟県新潟市、代表取締役社長 結城 洋司）は、このたび、明和工業株式会社（本社：新潟県新潟市、代表取締役 関根 聡史）との間で、水素ガス濃度センサの製造技術に関して、医療・健康・スポーツ分野を実施許諾の範囲とした特許実施許諾契約（以下「本契約」）を締結しました。

<対象技術について>

本契約の対象技術である「水素ガス濃度センサ」は、従来の起電力(EMF)型水素ガスセンサと異なり、高温多湿の過酷な環境下でも気体や液体中に存在する水素ガス濃度を高速・リアルタイムで検出することができます。

特に、医療機器分野においては、患者に対し吸入する水素濃度と吸入時間の最適化を図るための高速・リアルタイムで測定が可能となる小型水素センサが求められており、これまで多くの水素吸入装置メーカーが技術開発を行ってきました。新潟TLOは、原田修治新潟大学名誉教授と共に各種水素センサの研究開発を20年間にわたり実施し、健康機器分野及び医療機器分野で求められる機器用特殊水素センサの技術の開発に成功いたしました。本センサの用途市場は医療・健康・スポーツ市場と多岐にわたり、今後、同技術を用いて、特に健康機器分野及び医療機器分野での活用が期待されています。

近年、水素は健康分野及び医療分野での活用が注目を集めています。同時に、水素センサの需要も高まり、あらゆる環境下で正確に計測できるセンサが求められています。この度の契約締結により、今後は双方の技術を結集し、独自性ある「水素ガス濃度センサ」の製品化に積極的に取り組んでまいります。



ユニコーン型水素ガスセンサ  
(センサ素子と電子回路)



ユニコーン型水素ガスセンサ (外観)

<明和工業株式会社について>

水道資機材の製造施工メーカーとして創業 54 年を迎えた企業になります。今後は「水道」という枠にとらわれず、「水」という無限の可能性のある領域にも進出していくことを目指しています。農業土木やエネルギー産業への事業展開を進めることで、新たなビジネスを創出し、持続可能社会への貢献を行ってまいります。

<株式会社新潟 TLO について>

新潟県内の大学、短大、高専の研究より生まれる知的財産を民間のニーズに技術移転を行う目的で設立された企業です。新潟県内連携大学等の技術（知的財産）を活用し、民間への技術移転、新規商品開発、そして新規事業開発のバックアップを中心に活動しています。

<お問い合わせ>

株式会社新潟 TLO

本社所在地 : 新潟県新潟市五十嵐 2 の町 8050 新潟大学工学部内悠久会館

本件に関するお問合せ先 : 担当 星野

電話 : 025-211-5140

メールアドレス : hoshino@niigata-tlo.com